

定期巡回随時対応型訪問介護看護事業 オペレーションシステム募集要領

1. 件 名

定期巡回・随時対応訪問介護看護事業システム

2. 機器発注の基本方針

当法人では今回うるま市内において定期巡回随時対応型訪問介護看護事業（以下「本事業」という。）を平成 24 年度中に開始する予定です。

本事業の設備基準をみたした上で、更に以下の効果を期待できるシステムの選定を予定している。

- ・サービス記録を、スマートフォンや IC カード等を活用したシステムによる客観的な記録方法を基礎としたシステムを導入する事で不正を防止し、適正な事業運営に寄与する事
- ・従来の訪問介護で実施している方法と比較し、システム化により業務の省力化・簡素化を可能とし、事業継続性の確保に寄与する事
- ・管理者等からの指示を関係する訪問介護員等へリアルタイムで伝達する事でサービスの質の向上に寄与する事

尚、受注者が 3 項（１）、（２）に定めるシステムをパッケージシステムとしてあらかじめ製品化しているものを基本とし、かつ当事業所が定める 4 項の要件を満たすシステムを提供する選定を行うものである。

3. 導入予定システム

- (1)訪問介護員（オペレーターを含む）がサービス提供の状況をリアルタイムで情報共有でき、当該情報共有を管理するためのシステム 1 式
- (2)利用者からの通報に適切対応するためのシステム 1 式
- (3)利用者に配布するためのケアコール端末 15 台

4. 機器、システム納入要件

前項 3 の納入事業者選定については、下記の納入要件を踏まえた内容とし、下記要件に沿ってシステム選定の評価を行い決定するものとする。

- (1)クラウドシステム等を活用し、訪問介護員（オペレーターを含む）がサービス提供の状

況をリアルタイムで情報共有でき、当該情報共有を管理するためのシステム

- ・当法人が指定を受ける定期巡回・随時対応サービス事業所の全てと情報連携が可能な事。
- ・単一事業所での情報集計・管理が可能である事。
- ・蓄積する情報は利用者の基本情報（住所・氏名・電話番号・緊急時連絡先情報）、アセスメント情報（医療機関情報・身体状況・介護保険情報・ADL情報）及び介護計画書、定期巡回サービスの予定実績、随時対応・随時訪問サービスの実績等とする
- ・クラウドシステムの活用により、訪問介護員はスケジュール・利用者状況・ケア内容・送り出し事項・管理者からの指示等をスマートフォンにより確認できる機能を有する。
尚、訪問介護員が確認する内容については、随時システムを通して情報更新が可能なシステムとする
- ・訪問介護員は利用者へのサービス内容をスマートフォンを通して記録する事で、状況をリアルタイムにクラウドシステムへ反映し蓄積する事のできる機能を有する。
- ・スマートフォンによる記録方法は、タッチ操作や音声入力等、機械に不慣れな訪問介護員でも簡易に記録できるような方法とする。
- ・ICカード認証等、カードを所持した訪問介護員のみがスマートフォンのアプリケーションを起動できる機能である事。
- ・サービスの不正を防止する観点から、サービスの開始・終了時刻の記録は利用者が持つICタグ認証による客観的な記録方法を基礎とする。
尚、ICタグはシール式で、一度剥がすと使えなくなる等、不正利用に対する対策が講じられた仕組みである事。
- ・クラウドシステムの活用により、訪問介護員等が外出先等场所を問わずに利用者へのサービス提供状況を確認する事のできる機能を有する事。
- ・個人情報流出等のセキュリティに配慮し、データは訪問介護員が持つスマートフォンのローカルメモリにキャッシュされない設計になっており、万が一紛失した場合でも遠隔操作により情報漏洩を防止する対策が講じられている事。
- ・蓄積した情報はケアマネージャーへの報告等に活用可能な帳票等への出力が可能である事。

(2) 利用者からの通報に適切対応するためのシステム

- ・通報受信時に、通報基の利用者情報が画面上にポップアップされる機能を有する事
- ・通報受信時間等、前項（1）のシステムへリアルタイムに情報を反映する機能を有する事
- ・天災地災等、万が一当法人で通報受信が不可能になった場合等、受注者でバックアップ通報受信対応が可能なシステムである事。

(3) 利用者に配布するためのケアコール端末

- ・一般電話回線により通報が可能であり、かつハンズフリー会話が可能である事。
- ・ケアコール端末本体には、無線式のペンダント型送信機及び設置工事費用を含めるものとする。

(4) その他

- ・当法人が既に実施している介護保険サービスで使用している管理システム間と CSV ファイル等を受け渡す方法等など、容易な方法でデータ連携が図れる事
- ・個人情報流出防止に十分に配慮したシステムである事。
- ・システム納入事業者は単に機器を納入するだけではなく、事業開始前、後含め継続して事業支援を行う事のできる体制を有する事。
- ・受注者は、サービス開始より最低 6 年間の運用を保証する事。

5. 公募型プロポーザルの参加資格

(1) 法人であること

6. 公募型プロポーザルの参加申込

(1) 提出期限

平成 24 年 11 月 20 日（火）まで

(2) 提出書類

- ・システムについての提案書
- ・見積書 ※数量については 3 項の内容とする。

(3) 提出方法

郵送又は持参

(4) 提案書サイズ

A4 とする。

(5) 提出部数

各 2 部とする。

(6) その他留意事項

- ・書類の作成・提出に係る費用は申込者の負担とする。
- ・書類に虚偽があった場合は失格とする。
- ・提出のあった書類については返却しないものとする。
- ・同一の申込者から複数の提案書の提出は認めないものとする。

7. 選定会の開催

当社内において、本件にかかわる選定会を開催する。

選考にあたっては 2 項、4 項に沿って、提案内容及び見積書の金額を考慮し最も高い評価を得た事業者を選考する。

8. 契約について

契約は本プロポーザルに選定された事業者と詳細を交渉のうえ、締結するものとするが、交渉の結果提案内容の一部を変更していただく場合もあります。

また、うるま市より「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業」の選定が受けられなかった場合については契約は無効となります。

9. システムの納入について

システムの納入期限については平成 24 年 12 月 14 日迄とします。

10. 本件に関する問合せ・書類の提出先

〒904-2215

沖縄県うるま市みどり町五丁目 11 番 1 号 グリーンマンション 102 号室

株式会社ケアネット徳洲会沖縄 うるまケアセンター

定期巡回随時対応型訪問介護看護事業 オペレーションシステム選定 担当者宛